CLUB BULLETIN

R.　I.　第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会 長　斉藤　　隆
幹 事　鈴木　敏広
SAA　嵐　　繁雄
会報小委員長　笠間　潤平

○例会日　毎週水曜日（12:30 ～ 13:30）
○例会場　ホテルミドリ
○事務局　TEL/FAX（0246）56 － 3473
E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

2023 － 24 年国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう

第 2977 回　例　会　令和６年５月 22 日 (水・晴)

クラブ協議会
地区研修・協議会報告

ロータリーソング　我等の生業
ー今月は青少年奉仕月間ですー

ロータリーの行動規範
大平伸人　会員

◎会長挨拶ー斉藤　隆会長

皆さん、こんにちは。昨日、今日と真夏を思わせる暑さでいわきでも熱中症で搬送された方もいるそうです。我々も若くはないので無理をしないで体をご自愛下さるようお願い申し上げます。さて、5 月 14 日（火）岡崎南ロータリークラブ様の創立 60 周年記念式典と祝賀会へ出席して参りました。岡崎南ロータリークラブさんとは東日本大震災後、福島原発のことで子ども達が遊べない、子ども達を何とか遊ばせてやりたいと岡崎城西高校インターアクトの皆さんといわきのインターアクトの生徒と交流を結びたいと常磐在住の小松さんがＮＰＯ「福島のみんな遊びにおいでんプロジェクト」を立ち上げていただき交流が始まりました。その交流も岡崎南ロータリークラブさんが間に入って 12 年間続いております。創立 50 周年の時には生駒会長が親善クラブの調印をしました。そして創立 60 周年に改めて姉妹クラブとして調印式を行って参りました。これからは担当者だけでなく、行ける人は全員でクラブとして参加したいと思いました。私の年度も残り１カ月となってしまいましたが幹事と一生懸命やって行きたいと思いますので宜しくお願いします。

◎幹事報告ー鈴木敏広幹事

・いわき小名浜ロータリークラブさんから 6 月のプログラムと週報が届いています。
・米山記念奨学会より「ハイライト米山」が届いています。
・ガバナー事務所から台湾東部地震支援会のお礼と報告が届いております。
・ガバナー事務所から早川次年度の幹事激励会案内が歴代地区幹事である鈴木修一郎会員へ届いています。
・岡崎南ロータリークラブ様から創立 60 周年記念式典出席の御礼が届いています。
・東邦銀行さんから 2021 － 22 年に作った周年口座解約の案内が来ています。
・先程斉藤会長からお話がありました岡崎南ロータリークラブさんとの姉妹クラブ調印式も滞りなく終りその様子がこの写真です。回覧しますのでご覧下さい。
・元会員の佐藤英二様からＣＤをいただきました。皆さんで聞いて下さいとのことでした。

◎各委員会報告

◇出席・スマイル委員会ー鈴村正人小委員長

・本日の出席状況は下記の通りです。
・クラブ協議会報告よろしくお願いします。
斉藤会長、木村副会長、蛭田（剛）会長エレクト、鈴木（敏）幹事、高橋副幹事、鈴村、嵐、髙萩、吉野（彰）、木幡、小澤、渡邉公平パストガバナー、清水、鈴木（修）、佐藤（泰）、長谷川、川口、大平、赤津各会員
・本日早退ごめんなさい。
鈴木（雅）、吉野（嘉）各会員

出席状況	正会員数	37 名	カード出席	２名
	本日出席会員数	25 名	本日の修正出席率	72.97 %

出席はロータリアンの三大義務の一つです

・誕生祝ありがとうございます。　高野、飯村各会員

◎クラブ協議会（地区研修・協議会報告）

次年度会長　蛭田　　剛 会員

私は会長会に参加致しました。地区大会の決算報告、次年度予算等について議案が出されました。議案については総て可決されました。また、次年度地区役員、地区委員の発表があり、ロータリー財団委員会担当相談役で渡邉公平パストガバナー、米山奨学会委員会委員で髙萩会員、青少年奉仕委員会委員で斉藤会員の３名が第 2530 地区の役員及び委員となりますのでよろしくお願いします。次に会長部会に入りました。まず、早川次年度ガバナーより次年度国際ロータリーテーマ「ロータリーマジック」の話があり多くの人々を救うロータリーの力を認識して、これを更に拡げるよう呼びかけがありました。

次年度幹事　高橋　伸安 会員

幹事会は、ＲＬＩ委員会、地区研修委員会、地区規程委員会があります。ＲＬＩ委員会は早川年度で７期目に入ります。地区研修委員会の 2024 － 25 年の方針としてクラブ及び会員を支援する。セミナー開催は年１回を原則とする。特定の活動に参加していないクラブが活動に取組む為に開催内容を要約した報告書等を作成配布しクラブ理解を深め取組む為の足掛りとする。地区のセミナーは初めて参加する会員が多数いるので説明は簡単にする。マイロータリーの登録率を毎年 25 パーセントアップし 100 パーセント目指し各クラブで研修を実施する。地区規程委員会は委員長が芳賀裕パストガバナーでお話をいただきました。当地区では 2019 年から 20 年に規程委員会を設置し、以来ＲＩ組織規程とクラブ定款、細則との統合性を図って参りましたが 100 パーセントとは言えません。引き続き促進致します。

会員増強委員会　高橋　伸安 会員

会員増強委員会の目標はガバナー地区運営方針に基づき地区が一丸となって会員増強とＥＥＩの理解に向かって促進して行きます。各地区ガバナー補佐、会長、幹事、会員増強委員長の積極的な協力支援を中核として目標達成の為の学びを深め、意欲を高め一致団結体制を確立する為に地区会員増強委員会セミナーを開催し、各分区における目標達成の検討会を開催し、地区 60 クラブを分担訪問し初期の目標を達成したいと考えています。

公共イメージ・ＩＴ委員会　木村　博昌 会員

私は公共イメージ委員会、ＩＴ委員会へ参加して参りました。当クラブには公共イメージ委員会はありませんが会員一人一人が勿来にロータリークラブがあるぞということを背負うテーマだと思い聞いて参りました。委員会では毎年度ＲＩテーマを拝借してキャッチコピーを設けています。公共のイメージとは公共が作り上げる物でありロータリーに作る物ではありません。

職業奉仕委員会　鈴村　正人 会員

職業奉仕委員会においては地区委員７名、60 クラブ中、45 クラブが参加し計 52 名の参加で開催されました。２部構成で行われ第１セクションでは阿久津パストガバナーの挨拶、委員長さんからロータリーの奉仕の概念について話を聞きました。第２セクションでは、2013 年ロータリーの綱領からロータリーの目的に変わりました。五大奉仕に基づいて成果溢れる奉仕プロジェクトを実践しよう。会員増強を通してロータリーの発展に寄与しましょうという話でした。

青少年奉仕委員会　赤津慎太郎 会員

インターアクトクラブについては 1969 年に磐城農業高校に作ったこと、そしてその活動が今も続いていることに感銘を受けております。インターアクトクラブは高校生ですが、高校を卒業した後はローターアクトクラブがございます。2530 地区では３つあったローターアクトクラブが２つに減ってしまいました。ライラ委員会はインターアクト、ローターアクトとは違い活動より１つの単発的プログラムで 35 歳まで参加可能です。各会員の会社社員様の社員教育の場にも使えるのではないかと提案が出ました。